

平成20年度入学者選抜
大阪市立大学大学院創造都市研究科
修士課程（夏季募集）特別選抜

筆 答 試 験 問 題

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開いてはいけません。
- 2 受験票を机の上(通路側)に出しておいてください。
- 3 問題冊子は、この表紙を含め全部で3枚です。
脱落があった場合は、申し出てください。
- 4 都市ビジネス専攻の受験者は、都市ビジネス専攻筆答試験問題を選択してください。
都市情報学専攻の受験者は、都市情報学専攻筆答試験問題を選択してください。
異なる専攻の問題を選択することはできません。
- 5 解答用紙には、問題番号、志望専攻・分野名、受験番号、氏名を記載してください。用紙が足りない場合は申し出てください。
- 6 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入してください。
解答以外のことを記入したときは、無効とすることがあります。
- 7 試験開始後 30 分を経過するまでは、原則として退室することはできません。
退室した場合、再入室は認めません。
- 8 監督者が「解答やめ」の指示をしたときは、直ちに解答の作成を終了してください。
- 9 問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。

平成 19 年 9 月 22 日実施

都市ビジネス専攻筆答試験問題（小論文）

以下の設問の中から一問を選び論述しなさい。解答用紙には選択した問題の番号を明記すること。

- 1 少子高齢化で日本経済の活力が減退と言われていますが、少子高齢化のもとで経済活力を維持するためには、どのような方法がありますか。その方法と理由について自由に論述しなさい。
- 2 最近、日本企業は中国への投資に次ぐ新しい投資先としてタイやベトナムを重視しています。その理由について論述しなさい。

平成 19 年 9 月 22 日実施

都市情報学専攻筆答試験問題（小論文）

次の問の中から 1 問を選択し、800 字程度で解答しなさい。解答用紙には選択した問題の番号を明記すること。

- 1 インターネットの普及以降、人々の情報獲得行動が変化したといわれる。この点について具体的な事例をあげてあなたの考えを述べなさい。次のキーワードを 3 つ以上使用すること。

キーワード: 検索エンジン、SEO 技術、Web 2.0、フォークソノミー、情報のデジタル化、Wikipedia、Blog、アフィリエイト広告、公衆送信権、ワンセグ、GPS

- 2 知識情報基盤における地理情報システム(GIS)の役割に関して説明しなさい。
- 3 インターネットの仕組みについて、以下の語を全て用いて述べなさい。
パケット、ルータ、再送、TCP/IP、IP アドレス、ホスト名、DNS
- 4 特定の情報システムやソフトウェアを取り上げ、その使いやすさを向上するための方策を自由に論じなさい。